

RI第2620地区 静岡第2グループ

沼津柿田川ロータリークラブ



RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
 RI第2620地区ガバナー 浅原 諒蔵
 会長 川口 尚史
 幹事 岩邊 亜紀
 例会日時 毎週水曜日 点鐘12:30
 例会会場 沼津卸商社センター 2F
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
 TEL 055-971-6500
 事務局 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

会長挨拶



第1837回例会 会長挨拶

会長 川口尚史

本日は佐野ガバナー補佐、前島ガバナー補佐事務局長、渡邊ガバナー補佐事務局員にお越しいただきました。ガバナー補佐より後ほど卓話を頂戴いたします。

また最近コロナ感染者数が増加傾向であり、再開し始めた経済活動にも水を差すのではないかと心配しております。

私の会社としても8月は稼ぎどころの1つで有り、昨年は売り上げも例年の半分以下でしたが、今年は観光関係を中心に動きが良くなってきているので、心の中では少し期待をしております。

今後は with コロナとしてクラブ活動もどうしたら良いのかを考えたいと思います。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

- *ガバナー事務所より
公共イメージ向上委員会からのご案内 到着
山静学友会 学友卓話のご案内 到着
2022年6月 地区会員増強報告 到着
- *ロータリー米山奨学委員会より
ハイライトよねやま268号 到着

■ 例会変更 ■

- *富士宮西ロータリークラブ
7月29日(金)→夜間例会を通常例会に変更
- *沼津西ロータリークラブ
7月28日(木)→夜間例会 <MU受付無し>
8月11日(木)→祝日休会
- *富士山吉原ロータリークラブ
8月4日(木)→夜間例会
8月11日(木)→祝日休会 <MU受付無し>
- *沼津北ロータリークラブ
8月2日(火)→夜間例会
8月16日(火)→休会
- *御殿場ロータリークラブ
8月11日(木)→祝日休会

■ 週報到着 ■

沼津RC

スマイル報告

安本 晋 G補佐、ようこそいらっしゃいました。

本日のゲスト・ビジター

ビジター 富士宮RC 佐野和義 様
 ビジター 富士宮RC 前島正容 様
 ビジター 富士宮RC 渡辺一敏 様
 ゲストはありませんでした。

ガバナー補佐期首訪問



2022-2023年度 静岡第2グループ
ガバナー補佐 佐野和義 様

2022-23年度ジェニファー・ジョーンズRI会長のテーマは、I
IMAGINE ROTARYです。

世界にもたらされる変化を想像して大きな夢を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力と繋がりを活かすことです。世界にもたらす変化とは、7つの重点分野

- ①平和の推進
- ②疾病との闘い
- ③水と衛生
- ④母子の教育
- ⑤教育の充実
- ⑥地域経済の発展
- ⑦環境の保護です。

ロータリーの力とは、ロータリアンが一人ひとり持っている物・熱意、情熱、経験、ノウハウ、技術、相手を思う心、資金・ロータリアン同士のネットワーク、繋がりでです。RI 会長よりの課題は

- ①ロータリーにおける女性会員の割合を3割
 - ②適応と改革
 - ③変化を受け入れる(新クラブモデルの受け入れ)
- イマジン・ロータリーが意味するものとは・大切なのは、会員にとっての心地よさと配慮であってこれが会員の積極的な参加を促す。

- ・積極的な参加こそが、会員の維持にとって重要
- ・会員は何をロータリーに期待しているのかを訪ねた上である責任を会員に与えることが必要。
- ・変化を受け入れることは、新しいモデルを受け入れること
- ・革新的なクラブ、または活動分野に基づくクラブを2つ設立
- ・ローターアクター1名を公共イメージコーディネーターに任命
- ・複数の委員会
- 委員と会長代理起用
- ・2023年までに女性会員を30%以上

- ・繋がりを活かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要があるRIの主要優先事項DEIの理解と取り組み
- ・Diversity(多様性):ロータリーは、あらゆる背景をもつ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎する
- ・Equity:(公平さ):ロータリーは、クラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保つよう努めています。
- ・Inclusion(インクルージョン):ロータリーは、あらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいます。

このような事を踏まえて地区目標

- ①会員維持・増強
- ②ロータリーブランドの強化
- ③地域に根ざしたクラブ独自の奉仕活動は、会員増強の根源
- ④RLIの活用による人材の育成、次期リーダーの育成
- ⑤米山記念奨学事業への参加支援を通じてクラブの活性化を図る
- ⑥ロータリー財団への寄付と補助金の積極的な活用
- ⑦マイロータリ100%
- ⑧米山梅吉記念館支援
- ⑨ポリオ撲滅の歴史の1ページに
- ⑩IT活用の促進⑪地区委員会、委員の積極的活用
- ⑫地区事務所の機能充実などです。

また地区運営方針「絆を深めて、ロータリー活動を再開しよう」

1. アフターコロナが確実視される2022~23年度は、クラブは独自の活動を復活させ、奉仕活動に注力しよう。懇親会などの親睦活動を通じて絆を深め、ロータリー活動を再開する。
2. 奉仕活動こそ会員増強の根源
- 3 公共イメージ向上は、地域に根ざしたクラブ独自の活動によってもたらされ、ロータリーブランドの強化へと繋がる。
4. 活動を復活させたクラブ支援



◆次回例会プログラム◆ クラブ協議会（次々年度ガバナー補佐選出について）

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席数	出席率	今回迄の本年度通算出席率
7名	7名	5名	71.43%	76.19%

出席：菊地・濱田・川口・安本・齋藤

計5名

欠席：梅田・岩邊

計2名

MU:

計0名